



ちば

県議会だより

NO.152

党派別議員数

自民党	54人
民進党	19人
公明党	8人
共産党	5人
市民ネット・社民・無所属	4人
護憲保守の会	1人
千葉県民の声	1人
いんば無所属の会	1人
かとり無所属の会	1人
我孫子無所属の会	1人
定数95人 現員95人	(平成28年10月18日現在)

県議会は、年に4回(2月、6月、9月、12月)定例会を開きます。ちば県議会だよりは、各定例会の審議の概要等をお知らせしています。

発行/千葉県議会 編集/千葉県議会事務局政務調査課 千葉県中央区市場町1-5 (〒260-0855) 電話043 (223) 2523 ホームページ <http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/index.html>

飯高檀林跡(飯高寺) (匝瑳市飯高1789)



天正八年(一五八〇)から、二九四年間にわたり学問所がおかれた寺です。歴史を感じさせる杉の巨木に囲まれ、飯高寺(ほんこうじ)境内全体が県指定史跡に、講堂・鐘楼(しょうろう)・鼓楼(ころう)・総門は国の重要文化財に指定されています。

写真の講堂は、慶安四年(一六五二)に再建されたもので、重要文化財の建物では県内一番の大きさです。境内は、テレビドラマのロケにも使用され、たびたび撮影が行われています。

交通 銚子連絡道路横芝光ICから車で二十分。またはJR総武本線八日市場駅からタクシーで十五分

問い合わせ先 匝瑳市教育委員会生涯学習課生涯学習室
0479-97-1200
ホームページ <http://www.city.sosa.lg.jp/index.cfm/16,729,235.html>

九月定例会県議会のあらまし

九月定例会県議会は、九月二十一日に召集され、十月十八日までの二十八日間にわたり開催されました。

開会日には、議長の諸般の報告に続き、平成二十八年度一般会計補正予算等の議案十七件、報告十七件及び決算認定についてが上程され、知事から提案理由説明と県政の当面する諸問題について報告がありました。

九月二十八日の質問初日には、議員発議による「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例(以下「AED条例」)及び「千葉県自転車安全で適正な利用の促進に関する条例(以下「自転車条例」)が上程され、それぞれ提出者の趣旨説明が行われました。

九月二十八日から六日間にわたり行われた代表質問及び一般質問は、二十三名の議員が登壇し、財政問題をはじめ、地震対策、防災、医療問題、環境問題、道路問題等について活発な議論が展開されました。

十月三日には、「北朝鮮による五度目の核実験に対する抗議決議」が上程され、可決されました。

各常任委員会は、十月七日から四日間にわたり開催され、付託された議案・請願・発議案(AED条例・自転車条例)について具体的・専門的な審査が行われました。

最終日には、各常任委員会委員長の審査結果報告、討論が行われ、採決の結果、議案及び発議案については原案のとおり可決・承認されました。

その後、議員発議案(意見書)二十二件が上程され、そのうち七件を可決し、今定例会に付議されたすべての案件の審議を終了しました。

代表質問

九月二十八日(水)



自民党 大松 重和 議員 (旭市)

- 財政問題
- 公共施設の老朽化対策
- 千葉県国土強靱化地域計画
- 成田空港のさらなる機能強化
- 児童虐待防止
- 元気な高齢者の活躍



民進党 石井 宏子 議員 (君津市)

- 障害者の尊厳を守る社会
- 県地球温暖化対策計画と防災
- 子どもの最善の利益の尊重
- 医療的ケア児への支援
- 空き家対策
- 少人数学級の実現



公明党 横山 秀明 議員 (八千代市)

- 防災対策
- フードバンク支援
- 耕畜連携の推進
- がん対策
- 千葉県版政労使会議
- 外国人児童生徒への進学支援



共産党 丸山 慎一 議員 (船橋市)

- 知事の政治姿勢(ハツ場ダム建設)
- 県内経済と公契約条例の制定
- 地震対策(住宅の耐震化)
- 生活保護行政
- 盤洲干潟など自然環境の保全
- 北総鉄道の高運賃問題



市民ネット・社民・無所属 小宮 清子 議員 (流山市)

- 館山市坂田地区の残土埋立事業
- 木更津駐屯地オスプレイ整備拠点
- 汚染土の公共事業への再利用
- 沖縄県東村高江への機動隊派遣
- 子宮頸がんワクチン
- 県立市野谷の森公園

※質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

代表質問から



財政

【問】平成二十八年度九月補正予算は、どのような点に力を入れて予算編成を行ったのか。

【答】 今回の補正予算は、保育の受け皿や介護基礎の整備など、喫緊の課題に対応するための事業や、熊本地震などを踏まえたくらしの安全・安心、産業振興のための事業を追加するとともに、財政調整基金への積み立てを計上した。

【問】 今回の補正予算は、保育の受け皿や介護基礎の整備など、喫緊の課題に対応するための事業や、熊本地震などを踏まえたくらしの安全・安心、産業振興のための事業を追加するとともに、財政調整基金への積み立てを計上した。

航空機騒音の影響範囲を示す騒音コンター及び環境対策など、具体的な内容が初めて提案された。

一方、空港周辺の市町からは、夜間飛行制限の緩和について、騒音地域の住民の意見を十分考慮すること、また、航空機からの落下物対策や地域振興策等についても、具体的な検討を求めるなどの意見が出た。

これらを踏まえ、国、県、周辺九市町、空港会社の四者は、国及び空港会社は、今回の提案について、地域住民へ丁寧に説明し、理解と協力が得られるよう最大限の努力をする。

騒音コンターに基づき、騒音区域の見直し作業に着手する。落下物の対策や地域振興策についても、具体的に検討を進める。

【問】 今後の収支の見通しは、現時点では、臨時財政対策債を含む実質的な地方交付税が増収となるが、海外景気や国内の個人消費の動向によっては、県税が減収となる懸念があることに加え、今後、人事委員会勧告を踏まえた給与改定など、追加財政需要が想定されている。

成田空港

【問】 成田空港の更なる機能強化について、四者協議会での協議の状況はどうか。

【答】 本年八月に開催された四者協議会では、空港会社から、第三滑走路などの位置と空港の敷地拡張、夜間飛行制限の緩和、

この方針を踏まえ、施設の耐震化や海岸保全施設の強化などのハード対策から、発災時ににおける民間企業の事業継続の促進や地域防災力の向上などのソフト対策まで、市町村や民間事業者と連携しながら、全庁をあげて幅広く取り組んでいくこととしている。

また、計画の中に、客観的な指標を設定し、毎年度施策の進捗状況を把握しながら、おおむね五年ごとに計画の見直しを行うこととしている。

【問】 放射性物質汚染対処特別措置法により、県内で指定されている汚染状況重点調査地域における除去土壌の保管状況はどうか。

【答】 本県では、柏市や流山市など東葛飾地域を中心とした九市が当該地域に指定されており、これら除去土壌の保管している除去土壌は、約九万八千立方メートルとなっている。

これらの除去土壌は、いずれも、放射性物質により人の健康や生活環境に影響を及ぼさないよう、国のガイドラインに定める方法により、飛散防止や大雨による流出防止のための措置を実施した上で、適正に保管されている。

国土強靱化

【問】 千葉県国土強靱化地域計画で定める目標を達成するために、どのように取り組んでいくのか。

【答】 本計画では、災害が発生した場合、想定される最悪の事態として、「大規模津波等による多数の死者の発生」や「サプライチェーンの寸断等による企業の生産力の低下」など三十七項目を設定し、これらを回避するため、今後必要となる施策の方針を取りまとめている。

汚染土

【問】 放射性物質汚染対処特別措置法により、県内で指定されている汚染状況重点調査地域における除去土壌の保管状況はどうか。

【答】 本県では、柏市や流山市など東葛飾地域を中心とした九市が当該地域に指定されており、これら除去土壌の保管している除去土壌は、約九万八千立方メートルとなっている。

これらの除去土壌は、いずれも、放射性物質により人の健康や生活環境に影響を及ぼさないよう、国のガイドラインに定める方法により、飛散防止や大雨による流出防止のための措置を実施した上で、適正に保管されている。

児童虐待防止

【問】 改正児童福祉法では、児童相談所の体制強化を図ることとしているが、今後どのように取り組んでいくのか。

【答】 改正児童福祉法では、児童虐待相談対応件数の増加や複雑・困難なケースが多く発生している状況を踏まえ、児童福祉司の配置数の見直しや弁護士等の配置など、児童相談所の体制強化を図られた。

特に児童福祉司の配置数については、従来、四万人から七万人に一人の配置としていたものを、四万人に一人以上の配置に加え、虐待相談対応の発生率が高い団体には上乗せした配置標準が示された。

今後、県では児童福祉司の配置標準をもとに配置数を定め、計画的に人員確保に努めていく。

また、新たに必要となる弁護士等の配置については、今後示される国の運営方針に沿って適切に対応していく。

【問】 児童福祉法改正を受け、医療的ケアを要する障害児に対する支援について県としてどう取り組んでいくのか。

【答】 児童福祉法の改正において、地方公共団体は医療的ケアを必要とする障害児が、適切な支援を受けられるよう、保健・医療・福祉等の支援を行う機関との連携体制の整備に努めることとされた。

本県では、平成二十五年度から関係者と連携し、地域における医療福祉資源の把握を行うとともに、訪問看護師や相談支援専門員等延べ八百三十四人に対し障害児に対応した医療的ケアや相談支援技術の研修に取り組みできた。

今後、さまざまな分野の有識者により構成される会議を通じて、関係者の意見を聞きながら、医療的ケアを必要とする障害児が適切な支援を受けられるよう、さらなる体制の充実と努めていく。

性犯罪・性暴力

【問】 「性犯罪・性暴力被害者に対するワンストップ支援のあり方検討会議」における検討状況と、県としての今後の方向性はどうか。

【答】 検討会議では、性犯罪・性暴力被害者に対する支援内容、支援に当たった課題、本県の実情に応じた支援体制などについて、被害者支援に携わっている関係機関や有識者と、検討を行っている。

また、県では、検討会議での議論も踏まえ、支援を行っている民間団体などと、具体的な役割分担や連携体制などについて、調整を進めている。

【問】 九月二十六日に開催された、千葉県版政労使会議の内容はどのようなものか。

【答】 千葉労働局、労働団体、経済団体及び金融機関の代表者とともに、知事として出席し、働きやすさと働きがいのある雇用環境の実現に向けて、意見交換し「ちば働き方改革共同宣言」が採択された。

政労使会議

【問】 九月二十六日に開催された、千葉県版政労使会議の内容はどのようなものか。

【答】 千葉労働局、労働団体、経済団体及び金融機関の代表者とともに、知事として出席し、働きやすさと働きがいのある雇用環境の実現に向けて、意見交換し「ちば働き方改革共同宣言」が採択された。

採択された共同宣言は、時間外労働の縮減や年次有給休暇の取得促進、不本意非正規労働者の正社員化などの、働き方改革の取り組みについて、県内の企業、自治体、各団体等とも連携しながら、積極的かつ継続的に推進することとしている。

台風九号被害

【問】 台風九号で被災した農林漁業者等に対して、どのような支援をしているのか。

【答】 台風九号は、水稲やニンジンなどの農作物、ビニールハウスなどの園芸施設に大きな被害をもたらした。被害額は約三十六億九千万円にのぼり、農作物・園芸施設の被害額としては過去十年間で最大となった。

県では、各農業事務所に相談窓口を設置し、被害を最小限にとどめるための技術指導を行うとともに、農業経営者の維持安定を図るため、無利子の災害融資制度を創設した。

さらに、国に対して、被災した農林漁業者の経営の安定や、施設の復旧への支援措置を要望したところであり、国の制度を十分活用し、復旧に向けてできる限りの支援に努めている。

ハツ場ダム

【問】 地すべりなど、さらなる対策が必要になると指摘されているが、事業費の増額や工期の変更についてどうか。

【答】 国は、現時点において想定される地すべり対策など、すべりの増額要因とコスト削減策の両面から精査を進めた結果、今回、基本計画を変更するものがあり、事業費の増額や工期の変更はないものとしている。

可決・承認された議案

◆平成二十八年度補正予算関係(八件)

- ▽一般会計(一件)
- ▽特別会計(五件)
- ◆条例の一部改正(七件)

- ▽千葉県行政組織条例
- ▽千葉県知事の権限に属する事務の処理の特例に関する条例
- ▽住民基本台帳法に基づく本人確認情報の利用及び提供に関する条例
- ▽使用料及び手数料条例
- ▽水質汚濁防止法に基づき排水基準を定める条例
- ▽宅地開発事業の基準に関する条例
- ▽千葉県警察基本条例
- ◆その他(四件)

- ▽財産の処分
- ▽ハツ場ダムの建設に関する基本計画の変更に対する意見和解
- ▽専決処分の承認
- ◆議員提出条例(二件)

- ▽千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例
- ▽千葉県自転車安全で適正な利用の促進に関する条例

- ◆可決された意見書
- ▽私学助成の充実強化等に関する意見書
- ▽返済不要の「給付型奨学金」の創設及び無利子奨学金の拡充を求める意見書

(三面に続く)

各常任委員会の 主な質疑から

総務防災常任委員会

問 既存施設の老朽化に伴う新しい消防学校・防災研修センター整備の進捗状況はどうか。
答 また、今回の整備に伴い、どのような点を機能強化するか。

問 整備の進捗状況は、現在、用地の造成工事を行っており、年内に終了の予定である。
答 また、先般、建設業者を入札により決定し、議会の承認後、年明けから工事を行う予定である。

問 機能強化については、複雑・多様化している災害に対応するため、倒壊した建物やがれきからの救助、ゲリラ豪雨等による水没した車両からの救助など、より実践的な訓練を実施するための施設を整備することとしている。

総合企画水道常任委員会

問 駅ホームにおける転落防止対策について、からだの不自由な方への声かけ運動など、ソフト面での対策を推進していくべきと思うがどうか。

答 国において「駅ホームにおける安全性向上のための検討会」を設置し、ハードだけでなく、ソフトの面からも総合的な対策

健康福祉常任委員会

問 がんセンターについては、高齢化が進む中で、県民の期待に応えられるような整備をしてほしいと思うがどうか。
答 がんセンターの新棟整備については、平成三十一年度末のオープンを目指して実施設計に取り組んでおり、今後、高齢化等への対応も含め、計画どおりの進捗に努めていきたい。

環境生活警察常任委員会

問 自転車条例案において、道路交通法で定められた以上の上乗せ規定は、具体的にどのようなものか。
答 主な上乗せ規定として、①十六時から二十時の間の交通事故で、自転車が関係する事故が全体の三割近くを占めていることから、「夕方のライト点灯」

②自転車の関係する事故全体の七割が交差点やその付近で発生していることから、「自転車側面への反射材の装着」
③事故に遭った場合の頭部保護のため、「子どもたちや高齢者のヘルメット着用」に、それぞれに努めることを規定した。

商工労働企業常任委員会

問 二〇二〇年に東京オリンピック・パラリンピックが開催されるが、どのような経済波及を

の検討を進めているところであり、県としても、国や鉄道事業者の検討状況などを注視しながら、必要な対応を図っていく。

目指し、どのように取り組んでいくのか。
答 経済波及については、県内全体にいきわたることを目標としている。

宿泊施設や商店街等における外国人観光客の受け入れ体制の整備など、持続的な地域経済の発展に結びつくよう、取り組んでいく。

農林水産常任委員会

問 台風九号による農林水産業の被害とその対応はどうか。
答 台風九号による被害額は、過去十年間で二番目となったことから、県の施策とあわせ、国に対し支援を要望したところである。

問 台風九号による農林水産業の被害とその対応はどうか。
答 台風九号による被害額は、過去十年間で二番目となったことから、県の施策とあわせ、国に対し支援を要望したところである。

県土整備常任委員会

問 利根川の最下流に位置する本県にとって、八ッ場ダムの効果はどのようなものか。
答 既設の利根川上流ダム群と相まって、上流域で洪水調節をし、下流域へ流れる洪水を低減させるといった、治水上の効果がある。

文教常任委員会

問 総合スポーツセンター野球

場の耐震・大規模改修の内容はどのようなものか。
答 また、今後のスケジュールについてはどうか。

また、照明設備の設置を検討している。
平成二十七年度から平成二十八年度にかけて実施設計を、平成三十一年度から三十二年で工事を行う予定である。

議員発議条例2件が可決されました

「AED条例」・「自転車条例」

9月定例県議会において、議員提出による「千葉県AEDの使用及び心肺蘇生法の実施の促進に関する条例」及び「千葉県自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例」が可決されました(平成29年4月1日施行予定)。

「AED条例」概要

この条例は、急性心筋梗塞など心原性心肺機能停止になった人に対し、発見者がAEDを使用し、また、心肺蘇生法を実施することが救命と早期の社会復帰に寄与することから、AEDの使用等の普及促進と、これらを自発的かつ積極的に行うことができる環境作りを進め、一人でも多くの救命と後遺症の軽減が実現されることを目的としています。
主な内容は、AEDの使用等について県民に正しい知識と技能等を持ってもらうため、学校での取組を促進することとしており、特に県立中・高等学校では、心肺蘇生法やAEDの実習を行うこととしています。
また、県は、AEDの設置を計画的に進めるとともに、その設置情報を集約して県民に公表することを規定しています。
さらに、AEDの使用等により、万が一、訴訟を起こされた場合の援助についても定めています。

「自転車条例」概要

この条例は、誰もが手軽に利用できる「自転車」による交通事故や危険運転が後を絶たず、加害事故により高額な損害賠償義務を負った事例も発生している状況から、自転車の安全で適正な利用を実現し、歩行者や自転車などが共に安全に通行し、県民が安心して暮らせる地域づくりを目的としています。
主な内容は、自転車利用者、車両運転者としての自覚や法令遵守を求め、運転時の「夕方からのライト点灯」や「スマホを見ながら」といった「ながら運転」をしないことなど、特に守ってほしい事項を定めています。
また、学校や家庭での交通安全教育の実施や、高齢者に対する家族からの助言、点検整備の実施やヘルメット着用などについても定めています。
さらに、自転車による加害事故への備えとなる自転車損害賠償保険への加入の有無の確認や加入促進についても盛り込んでいます。

「決算審査特別委員会」を設置

10月5日の本会議において、県の平成27年度一般会計及び特別会計の決算を審査するため、決算審査特別委員会を設置しました。

平成28年決算審査特別委員会委員名簿(平成27年度決算)

自 民 党	◎ 臼 井 正 一	○ 瀧 田 敏 幸
	大 松 重 和	武 田 正 光
	山 本 義 一	関 政 幸
	小 池 正 昭	中 村 実
民 進 党	小 路 正 和	茂 呂 剛
	竹 内 圭 司	安 藤 じゅん子
公 明 党	鈴 木 陽 介	
	秋 林 貴 史	仲 村 秀 明
共 産 党	三 輪 由 美	
市民ネット・社民・無所属	入 江 晶 子	

◎委員長 ○副委員長

千葉県議会ホームページ

県議会情報を掲載しています。ぜひご覧ください。

主な掲載内容

- 議員の紹介 ● 傍聴のご案内
- インターネット中継(ライブ・録画)本会議及び予算委員会(過去3年分視聴可)
- 会議録検索 ● 会議の概要
- 議会図書室の利用案内

インターネット中継 動画配信

スマートフォン・タブレット端末でも視聴できます。



(ホームページアドレス)
<http://www.pref.chiba.lg.jp/gikai/>
または、検索サイトで「千葉県議会」を「検索」してください。

採択された請願

- ▽「建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律」に伴う耐震診断結果の適正な公表時期を求めることについて(第一項、第二項)
- ▽「北朝鮮による日本人拉致問題の早急な解決を求める意見書」
- ▽指定生乳生産者団体制度の存続と機能強化を求める意見書
- ▽チーム学校推進法の早期制定を求める意見書
- ▽骨髄移植ドナーに対する支援の充実に関する意見書
- ▽有害鳥獣対策の推進を求める意見書

(二面より続き)

ちば県議会だより

一般質問

質問項目は、主な項目を掲載しています。その他の項目は、千葉県議会ホームページに掲載しています。

九月二十日(金)



自民党 亀田 郁夫 議員 (鴨川市)

道路問題
東京オリンピックのサーフィン競技開催
都市計画
森林整備



自民党 林 幹人 議員 (成田市)

成田空港の騒音軽減策
観光振興
特殊詐欺対策



自民党 石橋 清孝 議員 (東金市)

東千葉メディアカルセンター
圏央道と成田空港
両総用水事業
森林環境税

十月二日(月)



自民党 山中 操 議員 (千葉市若葉区)

信用保証協会
消費税の県予算への影響
住宅用火災警報器
県職員のストレスチェック



公明党 藤井 弘之 議員 (松戸市)

東日本大震災五年の総括
医師不足問題
骨髄ドナー支援策
犯罪被害者の支援



共産党 加藤 英雄 議員 (柏市)

建設労働者の労働条件改善と公契約条例の制定
県職員の長時間労働の問題
特別支援学校の過密化解消
保育士の待遇改善



民進党 松 隆政 議員 (松戸市)

介護ロボット及び認知症施策
児童虐待対策
ネットストーカー対策
羽田空港拡張に伴う騒音問題



民進党 田中 信行 議員 (千葉市若葉区)

千葉県住宅供給公社
障害者手帳の誤発給
水道事業の統合・広域化
公共事業における民間連携

十月四日(火)



自民党 山本 義一 議員 (八街市)

商店街におけるインバウンド対応
農林業問題
視覚障がい者への支援
道路問題



民進党 鈴木 均 議員 (習志野市)

幕張メッセの大規模改修
緊急輸送道路沿道建物の耐震化
子どもの不登校・いじめ問題
市民後見推進事業



自民党 小池 正昭 議員 (成田市)

成田国際空港
農林水産業
日本遺産
英語教育



いんば無所属の会 岩井 泰憲 議員 (印旛郡)

消防の広域化
県立栄特別支援学校
房総のむらの施設管理
長門川護岸の整備



護憲保守の会 西尾 憲一 議員 (船橋市)

職員給与の削減
子どもの貧困対策の充実
受動喫煙防止条例の制定
国道三五七号の渋滞対策

十月五日(水)



自民党 佐野 彰 議員 (千葉市中央区)

臨海部の埋め立てと指定廃棄物
救急医療体制
羽田空港の騒音問題
千葉市役所前の国道三五七号の立体交差



自民党 鈴木 衛 議員 (市川市)

道路問題(京葉ジャンクション・県道市川柏線曾(曾三差路改良)(仮称)押切橋及び(仮称)大洲橋市川塩浜二丁目護岸前面の干潟化



自民党 五十嵐 博文 議員 (富里市)

台風による農林水産業被害
道路舗装の老朽化対策
自転車の通行環境整備の促進
食育の推進



自民党 伊豆倉 雄太 議員 (市原市)

小中学生の学力向上
遠距離通学
防犯ボックス
道路冠水対策



自民党 今井 勝 議員 (我孫子市)

DV基本計画
太陽光発電施設の設置
排水施設等の放流先の管理
スクールソーシャルワーカーの派遣



病院内に開設される「次世代外科・内視鏡治療開発センター」と連携し、健康・医療分野の機器開発における県内中小企業への支援体制を強化します。

◎オリンピック・パラリンピック
リオオリンピック・パラリンピックでは、千葉県ゆかりの選手もめざましい活躍を見せ、県民に感動を与えてくれました。

また、夏の全国高校総体では、団体が7競技6校が、個人で5競技6名が、全国一の栄誉に輝くなど、本県の高校生はすばらしい活躍でした。

県では、4年後の東京オリンピック・パラリンピックに向けて、ジュニア世代の選手や障害者アスリートの競技力強化への支援を行っており、千葉県選手が一人でも多く出場し、県民に元気と勇気を与えてくれるよう期待しています。

◎ちばアクアラインマラソン2016

今回の大会では、リオパラリンピックに出場された選手を4名招待するなど、世界最高レベルのスピードを間近で体感できる貴重な機会です。さらに今回の特徴として、450人を超える多くの外国人ランナーが参加を予定しているなど、国際色豊かな大会となっております。千葉県の魅力を世界に発信する絶好の機会と考えています。

地域の皆さんによる沿道の熱い応援に加え、スタート地点、フィニッシュ地点で、千葉県の食や物産を堪能できる屋台村やステージイベントなどを行い、会場に訪れる皆さまを日本一のおもてなしでお迎えしたいと考えています。

そのほか、議案の概要説明と、海外出張、北千葉道路についての報告がありました。
知事あいさつの全文は、県ホームページでご覧いただけます。
千葉県議会 知事あいさつ 検索

9月定例県議会 知事あいさつ

◎平成28年度一般会計補正予算案

一般会計の補正額は、55億2,090万余円の増額で、補正後の予算額は、1兆7,194億2,115万余円となります。

今回の補正予算では、「くらし満足度日本一」の千葉を目指し、喫緊の課題に対応するための事業を計上いたしました。

①子ども・子育て世代への支援

結婚・出産・子育てがしやすい環境をつくるため、保育士資格の取得を目指す学生を支援する修学資金などを創設するとともに、資格を持ちながら現在は就業していない「潜在保育士」の実態調査を行い、再就職等を支援します。

また、事業所内保育所の整備にあたり、新たに備品整備に対する助成を行うほか、放課後児童クラブの施設整備についての予算を増額します。さらに、国の交付金を活用し、市町村が実施する結婚支援や少子化対策のための事業に対し助成を行います。

②福祉・医療の充実

介護基盤の充実のため、小規模特別養護老人ホームなどの施設整備費や開設準備経費への助成を増額するほか、市町村が行う高齢者の生活支援サービスの担い手となる人材の養成研修を新たに実施します。

また、6月議会で成立した「千葉県手話言語等の普及の促進に関する条例」について、県民の理解を深めるとともに、県議会中継に新たに手話通訳を導入します。

③くらしの安全・安心の確立

4月に発生した熊本地震に対し、県から被災地へ提供した備蓄物資の再整備を進めるとともに、職員や災害派遣精神医療チームなどの派遣に要した費用を計上します。

また、熊本地震の避難所における被害状況を踏まえ、県立学校の体育館における天井材や照明器具等の落下防止対策を進めるほか、本年5月に島根県で発生した落石事故を受けて実施した県内道路の緊急点検により、早期に対策が必要とされた法面の補修・補強工事を実施します。

このほか、振り込め詐欺などの被害を抑止するため、高齢者などに個別に防犯指導を行う「電話de詐欺・悪質商法被害抑止コールセンター事業」を平成29年度も継続して実施します。

④産業の振興と経済活性化

本県で15年ぶりとなるいちごの新品種「チーパベリー」がデビューしました。これを契機に、観光いちご園などへの観光客誘致につなげるため、地域のイベントなどと連携したPR事業を実施します。

また、近年の高水温によるノリの不作に対し、本県で開発した高水温耐性品種「ちばの輝き」を増産するための設備整備を行います。

さらに、畜産競争力の強化を図るため、経営規模の拡大や生産の効率化を目的として行う施設整備への助成を増額します。

このほか、平成29年5月に国立がん研究センター東

平成28年12月定例県議会 会期及び議事・委員会予定(素案)

Table with columns: 月日, 議事・委員会予定, 開議予定時間. Rows include dates from 11月25日(金) to 12月20日(火) with details on sessions and committees.

※本案はおおむねの日程であり、招集日前の議会運営委員会で協議されます。

TV ... 「チバテレビ」での生放送があります。なお、12月定例県議会より、手話通訳を挿入する予定です。ぜひご覧ください。

インターネットでも本会議、予算委員会の生中継及び録画中継(過去3年分)をご覧いただけます。



議会中継QRコード(スマートフォン・タブレット)

